

項目	内容
名称	ガレオブシス・セゲツム [英]Hempnettle、Galeopsis Herba [学名]Galeopsis segetum、Galeopsis ochroleuca
概要	ガレオブシス・セゲツムは、南ヨーロッパおよび中央ヨーロッパに分布するシソ科の一年草。50～100 cm程度に生長する。主に地上部が用いられ、茶として利用される場合もある。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・イリドイドモノテルペン類、二酸化ケイ素、タンニン類、フラボノイド類、サポニン類などを含む (58) (101) 。
分析法	-
有効性	
ヒトでの評価	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。

生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・ 感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・ 炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (58) The Complete German Commission E Monographs (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.